

一日も早く暖かい春の到来が待ち遠しい今日この頃です。体力の少ない高齢者には寒さより怖いコロナ禍で大変な日が続いています油断ならず健康保持に万全を期して下さい。

令和2年度も残すところ後少し、コロナの影響で若生会活動も思うように行かず残念です。次年度もコロナ禍の状況を見て諸活動を計画していく所存です、ご協力お願い致します。

高齢者の交通事故・詐欺の被害が増加傾向ですその際は誰かに相談して下さい。会長

若生会だより

No.101号

令和3年3月10日

海蔵地区連合若生会



令和2年度 第一回 教養講座

コロナ禍で大変な時ですが第一回教養講座が開催されました、全員マスク着用で参加してくださいました。

十二月二日午前九時三〇分より海蔵地区市民センター2階会議室に於いて、講師は北警察署生活安全課員の方にお世話になりました。参加者36名で全員手の消毒と体温を計っていただき、皆さん異常が無かったので開始しました。

振り込め詐欺について事細かくお話して頂きました。

● 被害者の9割以上が「詐欺に遭うとは思わなかった」と回答。

● 詐欺電話は「息子・警察・役所・金融機関」等を名乗る。

● 詐欺電話は主に「自宅の固定電話にかかってくる」。

手口は「キャッシュカードを狙う詐欺」「オレオレ詐欺」「還付金詐欺」等があります。

自分は大丈夫と思わず、怪しいかな・・・と思ったら警察相談窓口へ「全国共通 9110」

へ相談ください、又は「近くの警察・交番所」にご相談下さい。

その他、最近の高齢者の交通事故・交通安全の状況を報告して頂き、色々勉強させて頂きました。次回も多くの方々のご参加お待ちしております。

歳末助け合い募金と雑巾抛出のお礼

令和 2 年 12 月 11 日歳末助け合い募金及び雑巾抛出を会員の皆様にご協力いただきました。

海蔵地区全体に於いて歳末助け合い募金六万四千九百八十円四老に届けました。雑巾三百六十一枚の温かいご寄付を頂きました。雑巾配布先は例年通り、海蔵小学校、山手中学校、海蔵幼稚園、海蔵保育園、YMCA、海蔵地区市民センターへ配布させていただきました。皆さんとても喜んで会員の皆様に宜しくお伝え下さいとお礼のお言葉をいただきました。お忙しい中ご協力ありがとうございました。

今年からみゆきヶ丘若生会が海蔵若生会から脱会され、東阿倉川若生会も第一と第二が合併されて会員数も少なくなりました。

この行事に間に合うようにと、コロナ禍の中で早くから準備して下さった方もいらつしやると聞いています、お体に気をつけて下さいね。又次年度も宜しくお願い致します。

海蔵小学校	70 枚
山手中学校	70 枚
海蔵幼稚園	60 枚
海蔵保育園	60 枚
海蔵在宅介護支援センター (YMCA)	50 枚
海蔵市民地区センター	20 枚
地区行事用	31 枚
合計	361 枚



敬老記念品配布

9 月 20 日「敬老の日」の前、9 月 10 日センターにて配布準備を行いました。対象は「寝たきり状態の会員さん」「90 歳以上の会員さん」です。5 個入りティッシュと手作りマスクを配布させて頂きました。

その他に友愛訪問で一人暮らしの会員さんにお声がけをさせて頂きました。この友愛訪問は毎月行っています。

今年はコロナ禍で行事が縮小されましたがコロナが終息したら、今まで通り再開されると思います、その際には、是非たくさんの方の会員の参加をお願い致します。

『全国一斉社会奉仕の日』野田若生会

令和二年九月十八日。野田若生会会員に於いて「社会奉仕の日」に、野田神社の草取り清掃を会員十二名の参加者で行いました。

今年は酷暑が続く、その後は台風の影響で九月に入って雨が多く草の生育が良く作業が大変でした。皆さんのお陰で神社が綺麗になりました。

作業後はいつも同様の青空会議となり平均年齢八十三歳の会員ですが、国会解散等政治の話でもり上がりました。まだまだ一国民としての社会情勢や変動に思いが強いいろいろな意見が出ていました。コロナ禍で自粛が続く中、久しぶりの顔合わせで作業は大変でしたが話が弾み楽しいひと時を過ごしました。

海蔵地区連合若生会
第一回ニュースポーツ大会

令和二年十二月五日、海蔵小学校多目的ホールに於いてニュースポーツ大会が開催されました。

コロナ禍の中、収束する兆しの無い状況ですが、体温 マスク 消毒 換気と徹底した予防対策で行いました。

会員三十名の参加者で、スカットボール ボッチャ クオリティの三競技を二チームに分かれ競技開始となりました。

「あつ、何点入った 出た」と童心にかえったようにゲームに一生懸命、会話もはずみ会長の説明も「なんのその」賑やかな大会でした。



皆さん楽しみにして頂いていたようです。長期のコロナ禍で人との対話・外出が出来ない・家でこもりがちになると気持ち不安定になり無気力になってしまいます。何か自分にできること、趣味探しをしてコロナ禍を乗り越えましょう。

野田若生会歩こう会

令和二年二月から全国民を脅かす新型コロナウイルス禍により、屋内での活動を行う事が出来ず屋外の活動を主に計画し、歩こう会を四回行いました。

第一回目は十三名の参加者で稲の刈り取り後の田園風景を眺めながら散策しました。同じ町内周辺でも二回三回の歩こう会で四季の移り変わりの新たな発見があります。山々の木々が少し色づき始めた季節 又、紅葉した銀杏の葉が落ちてじゅうたんが敷き詰められたような景色等、野田神社も四季折々の顔を見せてくれます。

会員の皆さんお元気な方ばかりで道中話はずみ目的の地まで時間がかかりました。会長曰く「女性は幾つになっても話好きやね、休憩地でゆつくり話しな」大笑い。神社到着後、口々に近況報告話が尽きることなく楽しく終えることが出来ました。

会長の一句

秋晴れや

楽しく集う

若生会



西阿倉川 グラウンドゴルフ



令和三年一月二十六日、西阿倉川若生会では、毎週火曜日九時スタートで、グラウンドゴルフ愛好者の皆さんが、元気にボールを追いながら朝のひと時を楽しんでおります。新型コロナウイルスの影響で一時中止をしていましたが、三蜜を守り再開することになりました。元気にプレーする皆さんの笑顔にホッと一安心、コースを二廻り、休憩をしてこの間に当日の成績発表 連絡事項等を話し、その後もう一コース廻り終了。旧年中はコロナ禍の中、会員様との交流もままならず日々が過ぎてしまいました。本年こそ、平常の中での交流が出来ます様、祈念している昨今です。西阿倉川若生会では、他地区の会員の皆さんも、歓迎いたします。お待ちしております。

編集後記

各単位クラブの情報お寄せください。若生会だよりに掲載させていただきます。記事と写真を添えて下さいね。今後も新しいことに挑戦したいと思えます。ご協力宜しくお願い致します。

編集委員

豊田 好弘・高橋 和子・佐久間 照子
岡本ひさ子・堀内 きぬ子

